

講演会

『はやぶさ2』のを知ると
地球を大切に思うようになる
～太陽系の成り立ちと地球の現在～

参加無料

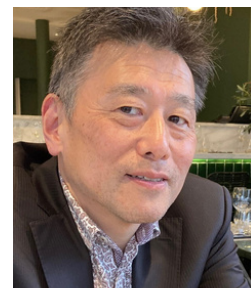
2025. 2 . 2 日
14:00 - 16:00 (開場13:30)



練馬区立生涯学習センター ホール
(〒176-0012練馬区豊玉北6-8-1)

講師
藤本 正樹

JAXA宇宙科学研究所 副所長 / 教授
東京大学大学院 教授



お申込み概要

申込開始：2024年11月21日(木)
申込締切：2025年 1月20日(月) 必着
※手話通訳ご希望の方は1月14日(火)までにお知らせください
定員：180名 (HP/往復はがき:抽選)
HP/往復はがきにて①催し名②参加者全員の氏名(ふりがな)、
住所、年齢、連絡先(電話番号等)をお知らせください
オンライン受講同時募集 定員100名 (HP:先着順)
※HPで詳細をご確認のうえお申込みください。

お問い合わせ・お申し込み先

練馬区立関町リサイクルセンター
〒177-0051 練馬区関町北1-7-14
TEL: 03-3594-5351
WEB: <https://www.nerima-rc.jp>

練馬区立リサイクルセンター



「はやぶさ2」の宇宙探査の成果は、地球環境の保護や持続可能な未来へのインスピレーションとなり、偉業は科学技術の進歩とともに、私たちが生きる唯一の場所、地球への愛と敬意を深めるきっかけとなっています。未来の世代に美しい自然を残すことは私たちの重要な責任です。豊かな森、澄んだ川、広い空—これらはすべて私たちの努力次第で守ることができます。小さな一歩でも、リサイクルやエネルギーの節約、プラスチックごみの削減など、日常生活の中でできることはたくさんあります。持続可能な方法で生活し、私たち自身の未来を守るため、次世代に誇れる地球を残すために、今こそ一丸となって行動を起こす時です。

今回はJAXA宇宙科学研究所 教授である藤本正樹先生を講師に迎え、宇宙から見た地球の現在、その地球で暮らす私たちの未来について、「はやぶさ2」のもたらした貴重なデータの紹介も交えてお話しします。

講師プロフィール

藤本 正樹

JAXA宇宙科学研究所 副所長/教授
東京大学大学院 教授

1964年大阪生まれ。幼少期にロンドン、中学生の頃にニューヨークで過ごす。大阪北野高校、東京大学を経て、1992年東京大学大学院で理学博士。名大理学部、東工大理学部を経て、2006年にJAXA宇宙科学研究所

(ISAS) 教授。太陽系科学研究系主幹、研究総主幹を経たのちに、2018年から同研究所副所長。最初の専門であるプラズマ物理学から多体問題という共通性を梯子にして、太陽系形成論にも興味を拡大させた。その興味とISAS移籍後に「はやぶさ」の国際協力案件をとりまとめたことを契機に、小天体探査ミッションにも貢献をするようになり、「はやぶさ2」では豪州ウーメラにおける帰還カプセル回収オペレーションに参加した。また、火星衛星探査計画(MMX)に関しては、その立ち上げの議論を主導した。その他、ISASのミッション全般における国際協力を推進している。

練馬区立生涯学習センターへのアクセス

- ①西武池袋線「練馬駅」下車徒歩10分
(各駅停車、練馬停車の準急、快速にご乗車ください)
- ②都営大江戸線「練馬駅」A2出口より徒歩10分
- ③JR「荻窪駅」発～関東バス「練馬駅」行きで「練馬区役所入口」下車、徒歩10分
- ④JR「中野驛比呂」発～京王バスもしくは関東バス「練馬駅」行きで「豊玉小学校」下車、徒歩3分

